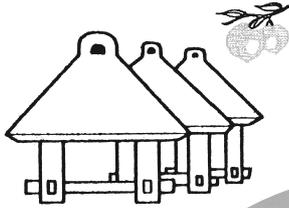


やまと



# 議会だより

第68号

〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100

平成30年12月発行  
編集：議会広報委員会  
発行：大和村議会  
☎ 0997-57-2216(直)  
FAX0997-57-2967



## ☆ かわいい園児たちに会場はほっこり ☆

大和村の保育園児と保護者による「おやこ運動会」が10月27日に今里小学校体育館で盛大に行われました。村内の各保育園から集まった可愛い園児たちに大きな歓声があき上がり、笑顔いっぱいのおやこ運動会でした。園児たちも、日頃から練習しているかけっこなど頑張りました。園児のみなさん大和村の大切な宝です。私たちも成長を楽しみにゆっくりと見守っていきたいですね。

## 主な内容

一般質問（4人）	2～5
平成29年度決算を認定	6
平成29年度 決算審査委員長報告	7～9
平成29年度 決算審査意見書	10
子ども議会	11
「議会と語る会」通信	12～13
第3回定例会	14～15
議会の動き・編集後記	16

# 第3回 定例会 一般質問

## 4名の議員が村政を問う！

平成30年第3回定例会(9月)において、4名の議員が※一般質問を行いました。なお、質問議員の質問及び当局の答弁につきましては、誌面の都合上全部は掲載できませんので、一部を抜粋していただきますようお願いいたします。

※一般質問とは、議員が村の行財政全般について、事務の執行状況や、将来について方針等を聞き、疑問点を質すことです。本村議会の一般質問の持ち時間については、一人1時間です。  
(9月11日 本議会)

### 地籍調査について

現在の進捗率を示せ。

(答弁) 本村は平成元年から地籍調査を開始しているが、平成30年6月現在までの進捗率は33.2%となっていて、龍郷町・奄美市に次いで3番目の進捗率となっている。

思勝集落及び三田地区等地籍調査は終了しているが、法務局への申



本村の地籍調査の状況について問う

奥田 忠廣 議員

請が行われていない。境界線が確定していない土地は筆界未定での申請を行うべきではないか。

(答弁) この地区については、平成25年度までに国の承認も受け調査は終了しているが、一部の地権者の同意が得られず、法務局への送付が行われていない状況である。今後もし引き続き地権者との境界立ち会いを再度早急に行い、同意を得るよう

努めていき、筆界未定にするかどうかの手続きについても検討していきたい。

筆界未定地が通学路になっているが、その中の一部の道路の路盤が悪く、低学年生には危険も伴い改善すべきだが、土地所有者との交渉は可能なのか。



児童生徒が安全に通学するための対策は！

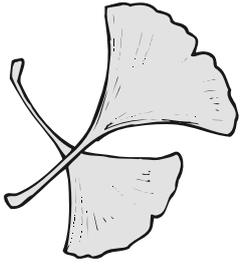
(答弁) これからも境界確定に向け努め、地籍調査が終了後、道路整備計画等も進めていきたい。

### 大和浜・大榎埋立地について

7月15日と8月6日の2度にわたり、大和浜埋立土地利用について、総務課が集落の意見の聞き取りを行ったが、

真意はよくあるのか。集落にも戸惑いがあるが、埋立地利用をどうするつもりか意見を聞いて、集落希望に沿った公共施設建設を進めるのか。

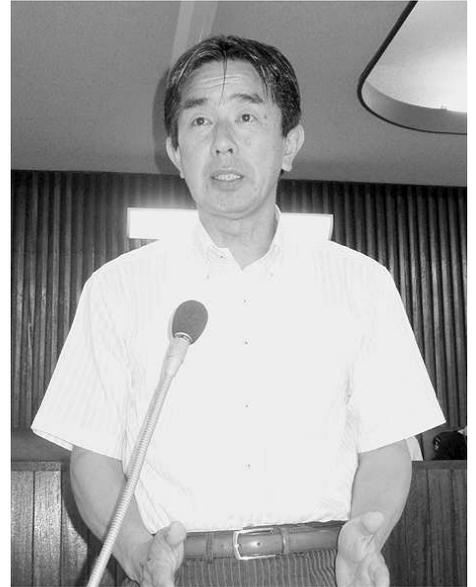
(答弁) 埋立地については、公共用地を目的として造成され、利用計画が策定されているが、社会情勢の変化に伴い地域住民の利活用等を考慮すると、当初の計画の見直しを検討する必要があることから、聞き取り調査を行った。また、計画を立てる上で、地域住民の要望に沿えるような土地利用の検討を進めながら、振興策に繋げられるようにしていきたい。



## 村営住宅の管理のあり方について

入居者が替わる際に、当然良好な環境で整備されていないければならない器具、機材等の点検はどのように行われているのか。

(答弁) 住宅には、給湯器・換気扇・台所シンクやバスタブ・雨戸などが備え付けている。入居者が退去するときに担当職員が器具等の確認を行い必要に応じて対処している。



住宅管理のあり方や実証農園の整備状況等について問う

蔵 正 議員

村は管理者の立場で、入居者からの雨漏り等の良好な生活に負担を及ぼす報告に対して、速やかな対応をとっているのか。また、対応が困難な場合に納得のいく十分な説明がされているのか。

(答弁) 老朽化している住宅も多く見られるので、担当職員が現場確認を行い、早急な対応に努めている。その際、修繕の必要等ある場合は入居者への説明を行いながら対処している。

新築住宅でありながら、「ふすまの開閉ができない」「部屋が傾いている」「窓枠ごと外れて落ちた」等、欠陥住宅と言われる状況にあるが、完成検査はどのようにされているのか。業者に甘く、入居者に我慢を強いる状況になつていないか。

(答弁) 工事完成検査については、完成した日から14日以内に検査を行っている。現在、現地調査を行いながら、修繕が可能なものから対策を講じている。今後、入居者に支障がないような対応に努めていきたい。



住人が住みやすい環境整備をしっかりと！

## 実証農園の整備状況と農業振興策について

実証農園は未だに防風林の整備もされてなく、強風にあおられる状況でスモモが植栽されており、樹園地の形成になっていない。根本になる実証農園計画は策定されているのか。

(答弁) 防風林の整備は作物の成長と安定的な収穫には欠かせない重要な要素である。平成29年度から成長の早いセンネン木を植栽したが状況が良くないので、今後、実証農園の整備内容を見直しながら暴風雨対策を優先していききたい。

若者の就農希望者が少ない本村において、耕作放棄地を樹園地に変え、直ちに経済効果を発揮される状況を造り、就農意欲を煽る目的で、

合同会社「ひらとみ」が創設されたと思いが、実証農園の状況を見ると、先が見えてこない。実際に樹園地を造成している専門家のアドバイスを仰ぎ、しっかりとした実証農園整備(年次)計画を立て直す必要は無いのか。

(答弁) 現在、合同会社「ひらとみ」管理委託を行い、植え付けから収穫までの一連の農業体験が出来るプログラムや村のイベント等と連携しながら果樹の収穫体験を行い、実証農園の一部を観光型体験農園にする計画策定を進めている。また、将来的には、農家や新規就農者等の研修の場として活用していき、行政だけではなく、専門家にアドバイスをしていただき、計画的に果樹の栽培管理や整備計画の策定を進め、農業振興につなげていきたい。

## 福祉有償運送について

体の不自由な方の外出支援として、病院や墓参り、買い物等の支援に利用される有償運送の一般質問を、平成18年6月議会で行い、前村長の答弁では検討するとの事であったが、その後どうなっているのか。

(答弁) 福祉有償運送については、平成18年度に登録に必要な運営協議会を設置していたが、今年

度社会福祉協議会が登録を希望したので、7月に運営協議会を開催して登録の準備中であり、件から許可が下り次第運営していく。



村の共同墓地や無縁墓について問う

民 文 忠 議員

## 村営の共同墓地の建設について

村内各集落の墓地は狭く、足の踏み場もない。村営の共同墓地の計画はないのか。

(答弁) 共同墓地の管理等については、行政ではなく集落で管理等についての意思決定を行っていただくように進めていきたい。



共同墓地の管理を明確に！

## 無縁墓について

墓主が都合により骨壺を移動させた後、残った墓の対処について。

(答弁) このことについても、集落と墓主が直接話し合い解決していくのが最良ではないかと考える。

村外の住民が村内に墓地を作らせない事はできないか  
無縁仏にならないための対策はないか。

(答弁) このことについても村ではなく、集落主導で墓主と話し合いをしていただき、解決していただくのが最良であると考えてる。



本村の伝統文化保存や大棚小学校学校管理体制について問う

前田清和 議員

## 大和村の歴史、伝統文化、伝統芸能について

現在、本村の歴史的資料、文化財等の管理・保存状況はどうなっているのか。

(答弁) 保管状況について、古文書文献などは、大和村所有の和家の68点と盛岡家の166点を奄美博物館へ寄託として保管している。また、県指定文化財の貴重な龍繡胴衣や津名久焼の出土品については、事務局内で保

管している。それ以外の大きなものや、壺や農具などについては、戸円校の体育館に保管している。

各集落において、伝統芸能に取り組んでいますが、今後の伝承、保存活動について、具体的にどのよう考えているのか。

(答弁) 保存会を組織している集落の団体には教育委員会から活動費を助成している。これからも伝統文化の保存や継承について、集落の主体性を



児童が安心して学校生活を送れるような管理態勢を!

昭和56年以前の建築物であるので、耐震基準を満たしていない。今後も建物の老朽化が進み、外壁などの剥離等もあり危険箇所であることから、取り壊す方向で考えている。

重んじながら助成していきたい。

## 大棚小学校学校管理体制について

老朽化が進む旧3階校舎について、今後どのような対策を考えているのか。

小学校校庭の補修・整備等はできないか。

(答弁) 将来的には溜まった雨水の排水対策や、苔の除去など、校庭の補修や整備に対応していきたい。

(答弁) 旧3階校舎は、新耐震基準が施行された

# 平成29年度決算を認定

平成29年度の一般会計及び各特別会計決算は、決算審査特別委員会に付託され、最終本会議で決算審査委員長報告（7面に記載）があり、採決の結果、8会計の全てが認定されました。

なお、各会計の決算状況は次のとおりであり、決算委員会では各種滞納額について、各委員から集中質疑がなされました。

## 平成29年度の各会計決算

会計名	歳入総額(A)	歳出総額(B)	差引額(A-B)
一般会計 (各特別会計)	30億4352万2千円	29億4190万1千円	1億162万1千円
簡易水道事業	7827万2千円	7759万6千円	67万6千円
国民健康保険	3億5398万9千円	3億3730万7千円	1668万2千円
大和診療所	9014万1千円	8355万6千円	658万5千円
介護保険	2億5431万8千円	2億4967万2千円	464万6千円
集落排水事業	2億5731万3千円	2億5153万0千円	578万3千円
大和の園	1億7798万0千円	1億7267万5千円	530万5千円
後期高齢者医療	3057万3千円	2834万9千円	222万4千円
合計	42億8610万8千円	41億4258万6千円	1億4352万2千円

※(差引額は平成30年度予算へ繰越)

## 過去7年間の滞納額推移(未納額)

(単位:万円)

種別 年度	村民税	固定資産税	住宅使用料	国民健康 保険税	その他 (水道料・ 介護保険料等)	滞納額合計 (一般・特別 会計の合計)
23	398	433	995	1,016	200	3,942
24	324	370	925	936	170	2,728
25	113	299	1,060	807	186	2,465
26	55	159	973	744	176	2,107
27	58	94	1,117	669	195	2,133
28	71	95	1,095	561	201	2,023
29	42	61	1,045	457	204	1,809
前年度の 比較	29万円減	34万円減	50万円減	104万円減	3万円増	214万円減

●28年度と29年度を比較すると多くの項目で滞納額が減額となりました。引き続き村民の協力が得られるよう努力していただきたい。

# 平成29年度 決算審査委員長報告



決算審査委員長報告を行う  
重信安男委員

平成29年度

決算審査特別委員会

委員長 重信 安男

決算審査特別委員会に付託を受けました、認定第1号、平成29年度大和村一般会計歳入歳出決算認定及び、認定第2号から認定第8号までの平成29年度各特別会計歳入歳

出決算認定の審査を3日間の日程で行いました。

9月5日の事業箇所現地調査から始まり、9月12日及び13日の審査において、村長以下、関係職員の出席を求め、提出された決算書や主要施策成果表及び監査委員の意見書などをもとに、詳細に審査を行い、本委員会

に付託された8件の決算をいずれも認定すべきものと決定いたしました。

平成29年度の概要は、一般会計歳入総額が30億4千352万2千円、歳出総額が29億4千190万円で、差し引き1億162万1千円の黒字決算となっております。

一般会計及び特別会計において、全般的に良好な行財政運営ですが、毎年度取り上げられている各会計の滞納整理のほか、監査委員の意見書でも指摘されている不納欠損についても、村税が本村の貴重な自主財源であることから、これ以上不納欠損処理が増加しない

ような対策を講じるよう意見が出され、夜間徴収や分納誓約及び督促状を定期的に送付し、住民に不公平感が起きないように努力するとの答弁がありました。

まず、一般会計において、公園のトイレ管理について、ボランティアで管理する団体と、委託で管理する団体で清掃作業を行っていますが、不公平ではないかとの意見が



委員と当局による質疑応答



決算について詳細を聴く委員

あり、関係する集落や団体の意見を聴いて対応したいとの答弁がありました。

また、大和まほろば館において、現在、臨時職員での対応であるので、

金銭管理の指導を十分に  
行うことや、農産物の売  
り上げを伸ばす方法等も  
考えていただくよう指導  
をしてほしいとの意見が

出され、担当者から、複  
数人での金銭の確認やレ

ジシステムの導入により、野菜の管理や売り上げの増加につながるとの答弁がありました。

最後に、各保育所の延長料金の廃止はできないかとの意見があり、早急に検討するとの答弁がありました。

次に、各特別会計の決算状況について、本年度も、全体的に黒字決算であり、健全な財政運営が行われ喜ばしいことであります。各特別会計においては、大和ダムの現状について意見が出され、マンガンの含有率が基準より約20倍ほど高く、飲料水として使えない状況であります。現在、アクアファインをダムの中に2基設置し、マンガンの抑制を行う計画をしているとの答弁がありました。

大和診療所において、かけなどを行い、待ち時間を短縮する方策を考えるとの答弁がありました。一般会計同様に各特別会計においても滞納や滞り越しがあるので、



イノシシ防護柵について説明を受ける



完成した大和橋を調査

徴収について、職員の奮闘を促す意見が出ました。最後に、当委員会では、委員長の報告と併せて、議会の意見を取りまとめ、委員長の報告を終わります。

して取り上げていただくよう申し上げ、平成29年度決算審査特別委員会の



津名久集落の定住促進住宅について説明を受ける



## 平成29年度 決算審査意見書

1. 各種滞納について、計画的な徴収業務を行っていただき、法的には認められているが、生存者への不納欠損処理は極力さけていただきたい。
2. 各集落の公民館等は避難所に指定されており、修繕等に当たっては村の助成を拡充する必要があるので、現在実施されている「集落公民館修繕に係る村の助成率の設定について」の助成率を上げていただきたい。
3. 村への移住希望者がいるが住宅が確保できないため、定住に繋がらないという現状であるので、住宅の確保を推進していただきたい。また、移住希望者へ今後の住宅事情（整備計画等）を伝えていただきたい。
4. 漂着ゴミによるマイクロプラスチックが自然環境へ与える被害が世界的な問題となっているが、観光振興を図る上でも、年間を通して頻繁に収集するなど漂着ゴミ対策を推進していただきたい。
5. 遠隔授業の実施などタブレットや電子黒板を用いたICT教育を推進していただきたい。また、現場の教職員がICT教育を運用しやすいように学校の情報通信環境を整備していただきたい。
6. 酷暑のため、小中学校にて体調不良をうったえる児童生徒がいると聞いているので、熱中症対策として、また児童生徒や教職員が集中して授業活動を行えるように、各学校普通教室にエアコンを設置していただきたい。
7. 村内へ訪れる観光客が急増しているが、宿泊や食事を提供する場が不足しているとの声が多いので、宿泊施設や飲食店の確保に民間と連携を図り推進していただきたい。
8. 大和ダムの水質改善を図っていただきたい。また、ダムの水資源を農業用水として活用できないか調査をしていただきたい。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出致します。

平成30年9月21日

大和村長 伊集院 幼 殿

大和村議会議長 勝山 浩平

# 大和村のことを真剣に思い考える 子ども議員のみなさんに感動！

今回で6回目を迎えた子ども議会が、8月10日に開催されました。村内各小学校（大和・大棚・名音・今里小学校）5，6年生の児童のみなさんが、子どもの視点から、幅広く鋭い内容の質問を行いました。会の最初は、子ども議員のみなさんも緊張している様子でしたが、当局のユーモラスな答弁で緊張もほぐれ、時折、和気あいあいとした雰囲気で行われました。

今回の子ども議会で、児童のみなさんが、大和村を本気で考えていることが手に取るように分かりました。この子ども議会が、児童のみなさんの将来にきっと役立つ体験になったことだと思います。



当局の答弁を熱心に聴く子ども議員たち



堂々とした態度で臨んだ一般質問



先生や保護者の方々がたくさんの方が傍聴に来られました



議会が終わりほっとした表情

# 「議会と語る会」通信

平成30年度は、5月から10月までに、今里集落

を皮切りに5集落で議会報告会を行ってきました。

それぞれの集落から色々な意見や要望をいただき、

私たちも議会活動の本質を真剣に考えさせられています。

議会といたしましても、各集落のみなさん一人一人の貴重な意見や要望を無駄にしないように、行政の方へ提案し、実現できるように努力していきたいと思ひます。

何より住民あつての議会・行政・大和村です。これからも私たち議会へ、

どのような小さな事でも構いませんのでお申しつけ下さい。

「議会と語る会」の詳細について

※11月以降に行いました議会報告会の集落については次号で掲載いたします。

## ●今里・志戸勘集落

とき

平成30年5月1日(火)

ところ

今里公民館

### ○主な意見・要望

①今里漁港のトイレの老朽化が激しいので、修繕に併せ様式化してほしい。

②観光客は海岸がゴミで溢れていることをたい

へん残念がつっているので、海岸ゴミの対策をしてもらいたい。

### ③今里から芦検間の村道

について、宇検村側は整備されているが、大和村側が整備されていないので、危険度が高い箇所から道路の改良整備を行ってほしい。

## ●名音集落

とき

平成30年5月21日(月)

ところ

名音生活館

### ○主な意見・要望

①名音小学校前の交差点は大雨時に冠水しやすく危険であるので、早目の対策を求めたい。

### ②昨年9月の豪雨の際に、

名音川氾濫のおそれがあり、村の避難指示で公民館から名音小学校に避難したが、名音川の氾濫による公民館の安全性を調査してほしい。

### ③集落内に廃屋が多く、

強風時に飛散し隣接家屋に被害が出ている。所有者への行政指導や

ネットを使用するなど、飛散対策をとってもらいたい。



## ●戸円集落

とき

平成30年5月29日(火)

ところ

戸円公民館





○主な意見・要望

①大金久く戸円間のトンネルの実現性はどうか。

②まほろば館で何を販売しているのか分からないので、入荷商品の広報をしてもらいたい。

③世界自然遺産登録へ向け、今後の取り組みは。

●国直集落

とき

平成30年9月25日(火)

ところ

国直公民館

○主な意見・要望

①国直は大和村の玄関であるので、村内全域への交流人口を増やすために、国直へ大和村の各種情報を提供できる施設があれば良いのではないか。

②宮古崎への訪問者が急増している。スタンプラリーなど村内にお金が落ちる仕組みを作るときではないか。

③児童生徒が遠征時に台風の影響で、現地に閉じ込められることがあり、保護者の個人負担



が多額で困っている。保護者の負担を軽減できる支援制度を設けてもらいたい。

●津名久集落

とき

平成30年10月26日(金)

ところ

津名久防災会館

○主な意見・要望

①役場に企画観光課が設けられたが、観光協会のような組織が必要ではないか。

②集落の商店は買い物だけでなく、高齢者の憩いの場にもなっているため、集落商店の維持はできないか。

③飲食の提供でこれから整備する水産加工場を活用できないのか。



# 第3回定例会

平成30年第3回（9月）定例会が9月4日～9月21日（18日間）まで開かれ、平成29年度一般会計及び各特別会計の決算認定をはじめ、平成30年度補正予算や条例改正などの議案が審議され、すべての議案が可決されました。  
可決された議案は、次のとおりです。

## 決算認定

平成29年度一般会計及び各特別会計決算の審査は、決算審査特別委員会（委員長 重信安男）に付託され、3日間にわたる慎重な審査を経て、8会計決算で全会一致で認定されました。

（※ 決算認定関係は7面～10面に記載）

## 予算

### ●平成30年度 一般会計

#### 補正予算（第3号補正）

補正額

1億5304万1千円

増額

予算総額

28億3733万4千円

（補正内容）歳入においては、地方交付税（普通交付税）や前年度決算に伴う繰越金などが増額され、歳出においては、財政調整基金への積み立てをはじめ、大棚今里間の廃止路線バス代替運行委託、集落外灯取り替え助成金、宮古崎バイオマストイレ設置、住宅修繕費等を予算計上しました。

（歳出）

主な補正は次の通りとなっております。

○財政管理費（財政調整基金積立金）  
7800万円増

○県補助金（地籍調査事業等）

○企画費（廃止路線バス代替、集落外灯助成等）  
983万3千円増

○繰越金

○地域振興事業費（宮古崎バイオマストイレ設置）  
1200万円増

○繰越金

○地籍調査費（事業費内示額減額）  
806万2千円減

○繰越金

○漁港管理費（今里集落漁港内休憩施設等）  
1120万円増

○繰越金

○道路維持費  
1360万3千円増

○繰越金

○漁港管理費（今里集落漁港内休憩施設等）  
1120万円増

○繰越金

○道路維持費  
1360万3千円増

○繰越金

○道路維持費  
1360万3千円増

○繰越金

○道路維持費  
1360万3千円増

○繰越金

○道路維持費  
1360万3千円増

●平成30年度 簡易水道事業特別会計補正予算（第2号補正）

補正額

65万円 増額

予算総額

7918万9千円

（補正内容）歳入においては、繰入金が増額され、歳出においては、臨時職員の代替要員確保のための労務賃金等を増額しました。

●平成30年度 国民健康保険特別会計補正予算（第1号補正）

補正額

1691万4千円 増額

予算総額

2億5768万3千円

住所 大和村大金久  
161番地

氏名 徳 裕子 氏

## その他

●大和村過疎地域自立促進計画の変更について

過疎地域自立促進計画は、平成28年度～32年度末までの5年間で策定されていますが、今回、事業計画の変更及び追加に伴い、計画を一部変更するものです。(今回は交通確保対策の変更です)

## 推薦

●大和村人権擁護委員候補者の推薦について

大和村人権擁護委員の任期満了に伴い、次の方が推薦されました。

行いました。

●平成30年度 集落排水事業特別会計補正予算(第2号補正)

補正額

120万円 増額

予算総額

3億255万2千円

●平成30年度 大和診療所特別会計補正予算(第1号補正)

補正額

501万6千円 増額

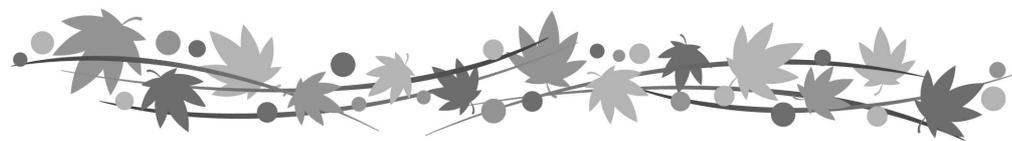
予算総額

8829万8千円

(補正内容) 歳入においては、診療報酬の増額また、繰入金の減額、前年度決算に伴う繰越金が増額されました。歳出においては、臨時職員賃金、医薬品購入のため増額を



(補正内容) 歳入においては、歳出額の増額に伴う一般会計繰入金を増額し、歳出においては西部地区集落排水施設の整備計画策定による増額です。



# 議会を傍聴しましょう

議会の定例会は年4回(3月、6月、9月、12月)

行われます。 お問い合わせ先 ☎57-2216(直通)

## 議会の動き

【7月】  
 15日 第59回大島地区大会大和村選手団解団式（防災センター・議員）  
 29日 第4回鹿児島大和会総会及び懇親会（鹿児島市・議長）

【8月】  
 1日 南部議会連絡会役員会行政視察研修（県庁・議長・副議長）  
 2日 南部議会連絡会役員会陳情活動（県庁・議長・副議長）  
 市町村政研修会（市民文化ホール・議員）  
 第6回子ども議会（議場・議員）  
 10日 三反園知事奄美視察に係る夕食会（奄美市・議長）  
 13日 消防操法大会県大会出場壮行会（防災センター・議員）  
 14日 大和村戦没者追悼式（防災センター・議員）  
 15日 第93回関東大和会総会・懇親会（東京・議長）  
 19日 明治維新150シンポジウム（龍郷町・副議長）  
 24日 議会運営委員会（議員控室）  
 26日 ひらとみ祭りさとうきび豊作祈願祭（思勝・議長）  
 ひらとみ祭り

【9月】  
 4日 第3回大和村議会定例会（開会）  
 5日 決算審査特別委員会（現地調査）  
 11日 定例会（一般質問）4名  
 12日 決算審査特別委員会（一般会計）  
 13日 決算審査特別委員会（一般会計）  
 16日 大和中学校体育祭（大和校・議員）  
 21日 定例会・最終本会議（閉会）  
 25日 宮古崎トンネル視察  
 30日 議会と語る会（国直・議員）  
 村内小学校運動会（議員）

【10月】  
 16日 全員協議会（議員控室）  
 20日 三反園知事奄美視察に係る夕食会（奄美市・議員）  
 26日 議会と語る会（津名久・議員）  
 27日 世界自然遺産唄島プロジェクト奄美環境文化フォーラム（奄美市・議長）  
 31日 議会と語る会（湯湾釜・議員）

## 編集後記

今年は大きな台風被害が奄美大島各所で起きました。大和村でも台風24号の影響により、住居や農作物などに大きな被害が出ました。私たちも、日頃から災害に対する準備を行いたいものです。

さて、災害について、地震など、予測の出来ない災害から、台風や雷など、ある程度予測のできる災害もあります。あらゆる災害に、最良の対応が出来るように、私たち一人一人が「万全の災害マニュアル」を作っておく必要があります。

大和村の各集落には、「自主防災組織」があります。常日頃から災害などの有事に対する万全の対策がとれるように、各集落の組織が

しっかり機能していくことにより、大和村全体の防災意識、引いては村民一人一人の防災意識が高まっていくことに繋がっていくと思います。

2018年も残すところあと少しになりました。みなさまにおかれましては、年末を大過なく過ごされ、そして素敵な2019年をお迎え下さいますようご祈念申し上げます。

広報委員長 民 文忠  
 広報委員 重信安男  
 ” ” 宮田 到  
 ” ” 池田幸一

